

静岡大

# 研究で世界リードを

## サポート「卓越研究者」ら選定 制度創設

静岡大は二十日、大者」と「若手重点研究」を創設。同

学の研究・教育などをリードする「卓越研究者」に、同大の教授二十二人を選んだと発表した。次世代を担う教員として三十二歳から四十三歳までの准教授や助教ら二十五人を「若手重点研究者」に選定した。

静岡大は本年度、特色ある研究活動をサポートする「卓越研究

果を公表したりして支援。教員側には、産学連携事業や公開授業などで「静岡大の顔」として活動してもらう。県庁で会見した伊東

幸宏学長は「制度を通じて、世界をリードする研究者が生まれれば」と期待を込めた。卓越研究者と若手重点研究者の任期は二年間で、二〇二三年度には再び、それぞれの研究者を選定する。

(石原猛)